

報道関係者各位

2020年4月9日

**SOUNDS GOOD®、12時間ノンストップ動画配信イベント
『RAINBOW DISCO CLUB "somewhere under the rainbow!"』に協賛
machina によるコラボレーション楽曲の制作も決定**



株式会社 QUANTUM（本社：東京都港区、代表取締役社長兼 CEO：高松充、以下「quantum」、読み方：クオインタム）と株式会社オトバンク（本社：東京都文京区、代表取締役社長：久保田裕也、以下「オトバンク」）が共同で設立した、音を通して企業とアーティスト、リスナーを繋ぎ、新しいブランディングの形を実現するブランデッドオーディオレーベル『SOUNDS GOOD®』（代表：安藤紘、以下「SOUNDS GOOD®」）は、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で音楽イベント等の中止が余儀なくされ多くのアーティストや業界関係者が苦しんでいる状況の中、SOUNDS GOOD®にできる事を模索し、2020年4月18日（土）12:00 - 24:00にオンラインで開催される12時間ノンストップ動画配信イベント『RAINBOW DISCO CLUB "somewhere under the rainbow!"』に協賛することを決定しました。今回の協賛に伴い、イベントに出演するアーティスト machina によるコラボレーション楽曲の制作も決定いたしました。（※楽曲の発表はイベント後を予定）。

アーティストとのコラボレーションを大切にしてきた SOUNDS GOOD®は、今回の新型コロナウイルス感染拡大によって音楽業界が受ける影響の大きさを考え、これまでコラボレーションしてきたアーティストへの支援を中心に、音楽業界のためにできることを模索しています。そんな中、以前 SOUNDS GOOD®にコラボレーションで参加してくださった Yoshinori Hayashi が出演するイベント『RAINBOW DISCO CLUB "somewhere under the rainbow!"』に出会いました。RAINBOW DISCO CLUB は2010年から続く音楽とアートの祭典で、今年は4月17日（金）から3日間にわたり東伊豆クロスカントリークラブ特設ステージにて『RAINBOW DISCO CLUB 2020』として開催される予定でしたが、新型コロナウイルスの影響を受け開催の中止を余儀なくされました。

しかし、主催者の方々の熱い想いのもと『RAINBOW DISCO CLUB "somewhere under the rainbow!"』と題して 12 時間ノーストップの動画配信イベントとして開催されることとなり、この状況の中で今できることを形にしていこうとする姿勢に SOUNDS GOOD®も強く共鳴、これまでコラボレーションしてきたアーティストへの支援にもつながると考え、協賛という形でサポートさせていただくことを決定しました。

今後も SOUNDS GOOD®は、企業やブランドの中に埋もれている“音の資産“を多くの人を楽しめるコンテンツへと昇華し、聴覚でブランディングする「ブランデッドオーディオレーベル」としての立場から、アーティストや音楽業界に貢献できることを考え、行動してまいります。

■『RAINBOW DISCO CLUB "somewhere under the rainbow!"』開催概要



日時： 2020年4月18日 (土) 12:00 - 24:00 (※アーカイブ映像視聴は 4月25日 (土) 23:59まで)
 出演： DJ Nobu / Soichi Terada / Wata Igarashi / Kenji Takimi / Yoshinori Hayashi /sauce81 / Licaxxx / CYK / machina / Sisi / Kikiorix
 料金： 2,000円
 配信及びチケット購入： <https://rainbowdiscoclub.zaiko.io/e/somewhereundertherainbow>
 撮影・演出： REALROCKDESIGN
 主催： RAINBOW DISCO CLUB事務局 (株式会社ユナイテッドワークス内)
 企画制作： RAINBOW DISCO CLUB事務局 (株式会社ユナイテッドワークス内)
 協力： Bench at the Greene / SOUNDS GOOD® / REALROCKDESIGN / RGB / Pioneer DJ / ZAIKO

※本イベントは、運営スタッフ・出演者の感染対策の徹底に十分に取り組んだ上で慎重に開催されます。

■machina プロフィール (<https://www.machina.link/>)



大学でジャズを専攻、そしてK-popシンガーとして活動した後にエレクトロニック・ミュージックに転向。詩的な感覚のボーカルとモジュラーシステムによって作成されたアナログサウンドによって、machina (マキーナ) の音楽は、テクノロジーと時間、そして感情のハーモニーを模索する。machina の音楽は国際的な指示を得ており、2018年と2019年には米国の有名な音楽祭、SXSWに出演を果たした。さらに、2019年にリリースされたアルバム、archipelago (群島) は、影響力のある音楽雑誌、Pitchfork Mediaで紹介された。そして、10月4日にリリースされたコンセプトアルバム‘Willow’ は、時間/空間/感情/の基本的概念をテーマにしている。それぞれのトラックは、喚起した感情が言葉となり、その言葉(音)と音楽が調和し、同じ尺度で表現されている。2020年にはドイツ・ベルリンの「Loop」や、「Tresor」での出演が決定。世界的に国内外で活躍中。いま最も注目を集める若手音楽アーティストでもある。

● 『RAINBOW DISCO CLUB』 について (www.rainbowdiscoclub.com)



2010年に始まり、11年目を迎える音楽とアートの祭典。商業的な大規模フェスティバルと異なり、中小規模で本物志向の優良コンテンツを届ける事を目的としており、国際色豊かなこのイベントはアジアやヨーロッパでも高い評価を得ている。

世界を代表する音楽情報サイト「Resident Advisor」の「世界トップ 10 フェスティバル」にも選出され、世界が注目するフェスティバルとしてさらなる飛躍を遂げている。

● 『SOUNDS GOOD®』 について (<https://soundsgoodlabel.com/>)



SOUNDS GOOD®は、企業やブランドの中に埋もれている“音の資産”を多くの人を楽しめるコンテンツへと昇華し、聴覚でブランディングする「ブランデッドオーディオレーベル」です。工場の製造ラインで発生する特徴的な音や、製品使用時の音といった“ブランドを象徴する音”を企業やブランドの“音の資産”として捉え、音楽アーティストとのコラボレーションによる楽曲などコンテンツとしてリスナーに提供。企業とリスナー(生活者、消費者)の新たな接点を生み出しています。2019年3月5日の設立以来、参画いただいた企業とともに、BtoB イベントやラジオCMなど様々な形で“音の資産”を活用、その可能性を広げています。

●quantum について (<https://www.quantum.ne.jp>)

quantum は、未来のビジネスを生み出すことにこだわるスタートアップスタジオ。
世の中にこれまで無かった新たな価値を提供し、わたしたちの未来を想像の一步先へと塗り替えます。
未来のビジネスを<いま、ここで>起動するための様々な専門性を持つ社員と機能を備え、
連続的に新しいプロダクトを生み出しています。

<本プレスリリースに関する問合せ先>

quantum PR 担当:木村俊介・尾形亜季

電話:03-5446-7203 FAX:03-5439-5730 e-mail:info@quantum.ne.jp